

## 《真砂バプテスト教会 新型コロナウイルス感染症への対応について》

－2021 年 3 月 26 日版－

1 月 7 日に発出された一都三県での緊急事態宣言は 3 月 21 日をもって解除されました。しかし、緊急事態宣言が解除されることで、新規感染者数は確実に増加する方向に働くとされています。今後も正しい情報を得ながら、教会でも適切な対応をさらに続けてまいりましょう。

教会での感染予防対策は続けます。教会は神を愛し、隣人を同じように愛することを大切にしています。主を第一としつつ、隣人のいのちを自分自身と同様に愛して(大切に)してまいりましょう。どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ✓ 会堂での礼拝は分散礼拝を継続します。
- ✓ 人との間隔はできるだけ 2m(最低 1m)空けてください。
- ✓ 会話をする際は可能な限り真正面を避けましょう。また教会ではできるだけ大きな声で話さないようにご注意ください。
- ✓ 入り口での手指のアルコール消毒をお願いします。
- ✓ マスクを着用し、咳エチケットに配慮してください。
- ✓ 手洗いする場合は水と石鹸で丁寧に洗ってください。
- ✓ 会堂ではこまめに換気をしています。
- ✓ 体調不良の場合は決して無理をせずに、礼拝出席を控えてください。特に咳、発熱などの風邪症状がある場合は礼拝出席をご遠慮ください。
- ✓ 公共の交通機関を使って来られる場合には、細心の注意を払っての行動をお願いします。
- ✓ 礼拝前後に「密」とならないように配慮しましょう。15 分以上の対面での会話を避けるなどの対応をお願いします。礼拝の後ではできるだけ速やかに帰宅するようお願いします。  
※マスク無しで 15 分以上の対面の会話が濃厚接触とされています。
- ✓ 特にご高齢の方や基礎疾患のある方など重症化リスクの高い方はご注意ください。
- ✓ 朝 8 時と 10 時からの二度の礼拝を行っています。下の会堂は 20 名程度、1F は 15 名程度の座席数です。できるだけ各礼拝に人数が分散するようにご配慮ください。
- ✓ 10 時からの礼拝は、インターネットでのライブ配信を継続します。
- ✓ 週報と礼拝 CD の郵送も継続します。
- ✓ 会堂での諸集会は休止を継続します。
- ✓ 水曜日の祈り会は引き続きオンラインで開催します。
- ✓ 礼拝では以下の対応を実施します。
  - 礼拝に来られる前にご自宅で検温をお願いします。また入り口でも検温を実施します。  
37.5 度以上の方はご自宅で礼拝をお守りください。
  - 名簿への出席の記載は役員の方で行います。
  - 入り口付近に献金箱を設置いたします。礼拝の前後にお献げください。

- 聖書と讃美歌はなるべくご自身のものをお持ち下さい。貸出はいたしません。
- 賛美はマスクを着用のまま着席して行います。
- トイレの使用後は、必ず手洗いと消毒をするようお願いします。
- お茶等の用意や昼食会の開催はまだしばらくの間いたしません。
- 会堂・トイレの掃除等は役員で担当いたします。
- 献金の口座振込も継続いたします。

ご不明な点や何か気になる点がありましたら、教職や教会役員まで声をおかけください。

新しい年度に入ろうとしています。イースターも間近ですが、引き続きコロナ対策を実施しながらの教会生活となります。ワクチンの接種も進められています。主にあって祈りつつ、なお互いに励ましあってまいりましょう。また地域の方々のためにも祈りつつ、主にある平安をいただいて歩んでまいりましょう。

「また、主にふさわしく歩み、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる良いわざのうちに実を結び、神を知ることに於いて成長しますように。神の栄光の支配により、あらゆる力をもって強くされ、どんなことにも忍耐し、寛容でいられますように。」コロサイ人の手紙 1 章 10、11 節

真砂バプテスト教会  
牧師 倉嶋新、副牧師 荒川紀子  
役員会